

都市再生整備計画

杉並西北地区

東京都 杉並区

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	東京都	市町村名	杉並区	地区名	杉並西北地区	面積	615 ha	
計画期間	平成	16 年度 ~	平成	20 年度	交付期間	平成	16 年度 ~ 平成	20 年度

目標

地域の貴重な5つの資源(人、アート、アニメ、みどり、科学)をつないで、誰もが楽しく周遊できる「五つ星のまち」をつくり、住民相互が協力、交流することにより、地域活性化と都市再生を図る。

目標1	周回できる楽しい歩行空間づくり
目標2	地域の産業の振興及び商店街の活性化
目標3	「散歩みち」の再創出(楽しく歩ける、住民同士がふれあいを深められる、地域の誇りである小柴博士を称える)
目標4	住民が主体となって、企画立案し、まちの再生を図る。

目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現況

(「西荻窪・上井草エリア」)
 ・JR西荻窪駅周辺は、個性的な骨董品店や古本屋、また昔ながらの喫茶店などが数多く、週末には多くの人たちが散策を楽しむ静かで落ち着いた町並みとなっている。それと同時に、歩きにくさが指摘されている。
 西武線上井草駅周辺には、情報文化を世界に発信するアニメ制作会社が多数集積しているが、対外的にわかりにくい状況にある。日本のアニメ産業は世界的にも認知された大きな産業であり(世界のテレビ放送アニメの60%を制作)、日本の情報文化を世界に発信する強いツールである。
 アニメ産業の集積状況(平成15年秋、日本動画協会) 日本全国 430社、東京都内 359社、杉並区内 71社、当地区内 22社
 (「下井草・清水エリア」)
 ・下井草・清水周辺には、井草川遊歩道、妙正寺川、屋敷林などの都市における貴重な自然や、妙正寺公園などの公園・緑地も分布している。また、区立の科学館をはじめとした公共施設や、妙正寺・中瀬天祖神社などの地域の歴史的な施設も立地している。これらの貴重な資源の有機的な結びつきがなかった。区では、地域に在住している、物理学者の小柴昌俊博士の2002年度ノーベル賞受賞をきっかけとして、小柴博士や地域の方々との懇談会(仮称)「小柴博士の科学と自然の散歩みち」を検討する懇談会(平成15年5月設置、5回開催)を設置し、地域の方々の意見をききながら(平成15年6月実施:街頭インタビュー調査・アンケート調査:調査対象555人、回答者220人)、「散歩みち」のルートや整備のあり方を練り、平成15年11月11日、懇談会から区長に提言書が提出された。区はこの提言を受け、平成16年1月に整備計画を策定した。

課題

地域全体として、この街の貴重な資源を見て回ることのできる状況にないこと。
 ・「西荻窪・上井草エリア」については、「アート」や「アニメ」をまちのシンボルにし、区民や区外からの訪問客が来訪しても、これらを案内する施設やソフトができていない。この点を解消するために、文化芸術や地域の歴史、アニメなどに親しむことのできる、商店街の道路や関連施設等を整備し、歩行者の安全性の確保や、人々の交流の場としてのまちの魅力の向上を図る。課題は、次の2点である。
 文化芸術や地域の歴史、アニメ産業の振興を案内するシステムがないこと。
 車両と歩行者の分離が困難な、西荻窪駅周辺の交通上の安全性向上。
 ・「下井草・清水エリア」では、前述の提言を踏まえて、散歩みちのルート設定や考え方の中で以下の4点が課題として上げられる。
 「散歩みち」のルートは、地域の資源をつなぎ、周回ができ、安全性の高い歩行系の道路を中心に選定しているが、一般道路との交差が多く、交通事故が発生する危険がある。また段差や急勾配の解消、舗装の平坦性が保たれていない箇所が多く、誰もが安心して歩けるまちの整備が必要である。
 設定した散歩みちのルートは、井草川遊歩道などすでに緑化されているルートや地域の資源(緑)をつなぐルート設定を行っているが、遊歩道(水路敷)や区画整理されたなど、歩行空間の整備が可能な箇所があり、心地よく散歩ができるよう、より緑の連続性を高め散歩みちの整備が望まれている。
 散歩みちの付加価値の創出として、説明・案内板の設置や、住民の活動できる「花壇」、小中学生の「創作品展示の場」などが必要である。「散歩みち」を長年にわたり、守り育てていくためには、住民同士が協働して清掃や花壇作りなどを行っていくことが大切である。今後は、「アダプトプログラム」なども導入して、地域の方々が協働できるルールづくりが求められている。

将来ビジョン(中長期)

・西荻窪駅周辺については、洗練されたイメージを持つ区を代表する個性的な商業・業務および交流の場としての空間づくりを推進する。また、上井草周辺については、「アニメ」をまちのシンボルとして、駅前商店街の魅力づくりを図る。それぞれの地域の特長や観光拠点のPRおよび地域間の交通に役立つ、「サイン」や「モニュメント」を設置する。地元のまちづくり研究団体と、計画立案(人の動線を考慮したサインシステムなど)や具体化(アートの分野の具体化など)にあたり、連携を図っていく。
 ・下井草・清水エリアでは、地域の住民相互が協力し、交流できる「散歩みち」を目指す。
 整備工事に関しては、平成16年度に、地域の資源を生かした、誰もが楽しく歩ける散歩みちとして整備が完了する。今後は、地域の方々が協働できるルールの中で、住民相互が協力し、交流できる「散歩みち」を作り上げていく。

目標を定量化する指標

指標	単位	定義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値		目標値	
					基準年度		目標年度
商店街イメージアンケート調査結果	%	商店街の行うイメージアンケートによる、歩きにくさの回答率	商店街の将来的な、活性化につながる指標	37.5	平成15年度	20	平成20年度
アニメ資料館利用者数	人	年間アニメ資料館来館者数	アニメ産業の振興のための、PR効果の指標	5,246	〃	15,000	平成20年度
散歩みち利用者の満足率	%	利用者調査による満足度調査	散歩みち整備後の利用者の満足度を調査する。	約50	平成16年度	70	〃
散歩みちの利用者数	人	散歩みち利用者数(実数カウント、地点3箇所、4時間分)	散歩みち利用者数の増加	694	〃	850	〃
地域コミュニティの形成	団体数等	まちづくり研究、地域活用場所の活動、清掃等住民参加の数	地域の活性化の度合い	1	平成15年度	3~4団体の参加	平成20年度

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<ul style="list-style-type: none"> 整備方針1 (周回ができる、楽しい歩行空間づくり) 	
<ul style="list-style-type: none"> まちの好感度アップ: 商店街のカラー舗装を周回性のあるものに拡充することにより、商店街のイメージアップと歩行者が快適に歩行できる空間を創造する。また、ルートマップを作成することで、周回できる商店街のPRを行う。 	(西荻窪・上井草エリア) 特別区道1915号線等のカラー舗装(道路事業及び高質空間形成施設事業) ルートマップの作成(地域創造支援事業)
<ul style="list-style-type: none"> 緑化整備: 遊歩道(水路敷)など、現在、緑化がなされていない箇所に緑化整備を行い、緑の連続性を高める。 交通安全対策: 歩行系の道路と一般道路との交差点部やルートの路側帯に、歩行系の連続性を強調するカラー舗装を施し、交通安全性の向上を図る。 バリアフリー対策: 舗装の平坦性が保たれていない箇所の舗装改修を行う。段差、急勾配を解消する歩行系の道路に設置している車止めを車イスの方でもスムーズに通れるように改修する。 	(下井草・清水エリア) 井草川遊歩道(特別区道2441号線)の整備(道路事業) 遊歩道(水路敷)の整備(高質空間形成事業) 区民センター前道路(特別区道900号線)の整備(高質空間形成施設事業)
<ul style="list-style-type: none"> 整備方針2 (地域の産業振興と商店街の活性化) 	
<p>地域の個性的な産業や商店が、注目されるように取り上げて、まちの活性化につなげていく。</p> <p>日本のアニメの歴史やアニメ制作工程などのアニメ資料館らしい展示スペースを整備する。</p> <p>例 ・現在ではほとんど見ることでできない、セルアニメの制作スタジオの再現</p> <ul style="list-style-type: none"> デジタル化によって進化する、アニメーション技法などの紹介及び疑似体験コーナー アニメシアターを整備し、迫力の有るスクリーンでの作品上映 <p>アニメやアートを地域のシンボルとして親しみのもてるようなモニュメントを設置する。</p> <p>例 ・区民や区外からの訪問客が、安心して安全に周遊できるように、案内板等の設置をする。</p>	(西荻窪・上井草エリア) アニメ資料館(既存建築物活用事業・地域創造支援事業) モニュメント、サインシステム(高質空間形成施設事業・地域創造支援事業)
<ul style="list-style-type: none"> 整備方針3 (「散歩みち」の付加価値の創出) 	
<ul style="list-style-type: none"> 草花を植え育てる花壇や子どもたちの創作品を展示し、住民参加や学校の学習の場づくりとして、地域の方々が交流を深められる場所を整備する。 楽しく散歩できるように、ルートの案内板や地域の歴史、自然が学習できる解説板などを設置する。 地域の誇りである小柴博士を身近に感じられるモニュメントを設置し、小柴博士を地域の誇りと感じる。 	(下井草・清水エリア) 地域活用場所・休憩場所の整備(高質空間形成施設事業) 案内板等の設置() モニュメントの設置() ルートマップの作成(地域創造支援事業)
<ul style="list-style-type: none"> 整備方針4 (住民が主体となって、企画立案し、守り育てていく) 	
<ul style="list-style-type: none"> NPO法人の活動や、まちづくり研究会の発足 散歩みちを守り育てていくために、清掃や花壇づくり、イベントなどを地域の協働で行っていく。里親制度などを導入して地域の方々が協働できるルールづくりを行っていく。 	(西荻窪・上井草エリア) 「西荻マチメディア」「西北会」(その他を参照) (下井草・清水エリア) 地域の住民活動の支援(地域創造支援事業)
<p>その他</p> <p>(西荻窪・上井草エリア)</p> <ul style="list-style-type: none"> NPO法人「西荻マチメディア」が、「アートな街・西荻」実現のため、空き店舗とアートを組み合わせたギャラリー、神社での薪能や校庭でのアートアニメ上映会など街の活性化を図るなど様々な活動を、区のまちづくり助成等を活用しながら実施している。また、上井草と西荻両地域のまちづくり活動として、周辺の商店街・町会・学識経験者などで構成する「杉並西北会まちづくり検討実行委員会」が4月に設立され、両地域の更なる個性化と、それらを軸で繋ぐ手法を探るため調査・研究が始まったところである。 <p>(下井草・清水エリア)</p> <ul style="list-style-type: none"> 懇談会終了後、地域住民が主体となった(仮称)「散歩みち」を守り育てる会の発足(予定) <p>平成15年度に行った懇談会委員(13人)を中心に、散歩みちを守り育てていく会が発足する予定。この会では、整備後の清掃や花壇づくり、イベントなどを行うためのルールづくりなどについて議論される見込みである。</p>	

交付対象事業等一覧表

交付対象事業費	517	交付限度額	203	国費率	0.393
---------	-----	-------	-----	-----	-------

(金額の単位は百万円)

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度					
道路		特別区道2441	杉並区	直	900m	16	16	16	16	37	37	37	0	37
道路		特別区道2104-1	杉並区	直	540m	17	17	17	17	48	48	45	3	45
道路		特別区道1915・1908	杉並区	直	410m	19	19	19	19	53	53	50	3	50
公園														
河川														
下水道														
駐車場有効利用システム		-			-									
地域生活基盤施設		-			-									
高質空間形成施設		-	杉並区	直	-	16	20	16	20	173	173	172	1	172
高次都市施設		-			-									
既存建造物活用事業		-	杉並区	直	-	16	16	16	16	62	62	62	0	62
土地区画整理事業														
市街地再開発事業														
住宅街区整備事業														
地区再開発事業														
バリアフリー環境整備促進事業														
優良建築物等整備事業														
住宅市街地総合整備事業	拠点開発型													
	沿道等整備型													
	密集住宅市街地整備型													
	耐震改修促進型													
街なみ環境整備事業														
住宅地区改良事業等														
都心共同住宅供給事業														
公営住宅等整備														
都市再生住宅等整備														
防災街区整備事業														
合計										373	373	366	7	366

...A

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度					
地域創造支援事業	アニメ関連資料の収集・展示	アニメ資料館	杉並区	直	展示、2階層	16	20	16	20	141	141	141	0	141
	サインシステム・モニュメント研究	地域各所	杉並区	直	商店街代表等	17	17	17	17	5	5	5	0	5
	パンフレット作成・材料支給・イベント費	散歩みちルート内・西荻窪駅周辺	杉並区	直	約16.0km	16	20	16	20	5	5	5	0	5
事業活用調査														0
まちづくり活動推進事業														0
合計										151	151	151	0	151

...B

合計(A+B)

事業	事業箇所名	事業主体	所管省庁名	規模	(いずれかに)				事業期間		全体事業費
					直轄	補助	地方単独	民間	開始年度	終了年度	
合計										0	

杉並西北地区(東京都杉並区) 整備方針概要図

目標	地域の貴重な5つの資源(人、アート、みどり、科学)をつないで、誰もが楽しく周遊できる「五つ星のまち」をつくり、住民相互が協力、交流することにより、地域活性化と都市再生を図る。	代表的な指標	商店街イメージアンケート調査結果 (%)	37.5 (15年度)	20 (21年度)
			アニメ資料館利用者数 (人)	5,246 (15年度)	15,000 (20年度)
			散歩道利用者数 (人)	694 (16年度)	850 (20年度)

